

北辰小学校 森林教室

第3回 ~若いスギ人工林を見にいこう~

新潟県南魚沼市立北辰小学校4年生の児童56名を対象に、「総合的な学習の時間」の一環で森林教室を実施しています。3回目の今回は、植林をしたばかりの国有林のスギ人工林に入って、人工林の様々な手入れ作業や、スギ苗の育て方の学習や、空から見る森林！の見学を行いました。小雨の降る中でも、北辰小学校のみんなはスギ苗のように元気いっぱいでした。

八海山国有林の植栽後1年目、6年目のスギ人工林

スギ人工林の見学

「スギの苗木を踏まないように注意して歩いてね」
「スギってこんなに小さいんだね！」



林業作業の学習

「人工林は、木を植えれば終わりではありません。
長い年月をかけて、人の手で育てています」
「下刈！間伐！調べてきたよ！」



下刈り体験

「下刈りしてみたい人〜？」
「はーい！はーい！」



鎌なんて初めて。
こんなに簡単に草
が刈れるんだ！



スギの苗、スギの切株について

スギ人工林に植えられている、裸苗やコンテナ苗などについて説明を受けました。
また、スギ林に残っているスギの切り株の年輪を数えたり、木材の値段についても学習しました。

切株の年輪は、内側と外側では、どちらが若いでしょう？

内側じゃないの？
外側なの？

年輪を数えると木の年齢が分かるなんて知らなかった！



年輪の幅が細い部分は数えにくい！どうして年輪の幅が違ってるの？



空からスギ林を見てみよう

ドローンからの映像をモニターに移して、空からスギ林を見学しました。
「木は上から見るとこんな形に見えるんだね」

ブーン
ブーン

危ない場所でも、ドローンを使えば上空から森林の様子を確認することができるんですよ。



質問タイム

森林教室の度に、子供目線の興味深い質問が投げかけられます。

木に性別はありますか？

